

# コロナ禍でも成長に導く教育活動を

各学年の旅行的・体験的な学習 大野中学校

昨年引き続き、コロナ禍の影響で行事の変更を余儀なくされた1年でしたが、そのような中にあっても工夫して、生徒を成長に導くための教育活動を推進しました。

## 楽しくサイクリング 1年生

大沼湖畔遠足

1年生は10月5日、大沼国定公園へ遠足に出かけました。湖畔を自転車一周するサイクリングです。普段、乗り慣れないJRでの移動に胸を躍らせる生徒もいたようです。学級ごとに隊列を組み、楽しい時間を過ごすことができました。若い中学生は平気だったようですが、翌日、筋肉痛を訴えた人たちは言うまでもなく……です。



## 歴史薫るロマンを探求 2年生

江差町へ校外学習

同日、2年生は宿泊研修改め、江差町

への校外学習です。江差追分会館にて、江差追分発祥の歴史や実際の追分を堪能した後は開陽丸記念館を見学。事前に調べた江差町の文化・歴史について、また日本の歴史の転換期について探究することができました。当時の町並みがそのまま感じられる「いにしえ街道」を歩き、あの頃にタイムスリップしたひとときでした。



## 5科、ニセコへ 3年生

道内での見学旅行

3年生は10月5～6日、見学地と宿泊数を変更しての見学旅行へ出発。ニセコではSDGsを学ぶ体験で、農業・観光・環境の3コースに分かれて体験的な学習を行いました。ダチョウウへの餌やりや牧場見学を通して六次産業について学んだり、温泉ソムリエ師範の方からお話を伺ってニセコ町の温泉の特性を学んだ



り、ニセコ町の地産地消の商品販売について実態をお聞きしたりするなど、有意義な学びとなりました。

なお、うれしいことにこの体験の様子は、後日、夕方のテレビにて、道内で放送されました。

## 青空の下、さわやかに

校内マラソン記録会

10月8日、さわやかな秋晴れの下、校内マラソン記録会が行われました。特に現役の部活動選手は、納得の記録を残し、既に部活動を引退した3年生にとっては、やや運動不足を感じる記録会でもあったようです。生徒の皆さん、お疲れさまでした！



## 誰ひとり置き去りにしない社会へ

手話講座

11月6日、全校生徒を対象に「手話講座」が行われました。北斗市手話言語条例の意義を踏まえ、手話に対する理解を深めるために実施されているものです。スクリーンに映し出される簡単な言葉や自分の氏名を実際に手話で話してみましたが、予想以上の難しさに皆、苦戦していたようです。



## 備えあれば憂い無し

防災教室

10月30日、「防災教室」が実施され、今回は1年生が「いざ」というときのための防災のいろはについて学習し、体験することができました。実際に災害が起こって被災したときの心得や、避難用テントの組み立て方、非常食についてなど、貴重な体験となりました。



(大野中学校 教諭 山本 幸栄)